

各位

平成23年12月12日

近畿日本ツーリスト株式会社
ブランド戦略室 広報 担当：立花
(TEL:03-3257-1661)

旅行取扱状況の概観（平成23年10月分）

海外旅行の取扱は団体旅行では、一般団体は前年比88.5%と前年を下回ったが、学生団体は前年比119.9%と大幅に回復した。団体計では前年比98.5%と僅かに前年を下回る結果となった。企画旅行は好調に推移し前年比103.6%と前年を上回ったが個人旅行は前年比88.7%と前年を下回り、海外旅行合計としては、前年比97.3%と僅かに前年に届かなかった。

国内旅行の取扱は、一般団体が復興需要の取り込みや大型イベント等により好調に推移し、学生団体もピークシーズンに入り契約済団体の実施や震災移行団体の実施等もあり好調に推移した。その結果団体計では109.2%と前年を上回った。企画旅行は予約システムの入替による影響が若干あり、前年比79.5%と前年を下回った。個人旅行も前年比86.6%と低調であった。

その結果、国内旅行合計としては団体が貢献したが、個人が伸び悩み前年比95.5%であった。

外国人旅行は、震災よりも原発事故の影響が引き続き影響しており、少しずつではあるが回復傾向が見受けられるようになったが、前年比57.7%とふるわなかった。

結果、10月の総取扱額は、前月よりも1.6ポイント上昇し前年比95.4%の結果であった。

※ 月次取扱額は、KNTとKNT北海道、KNT九州の合算額となります。

以上